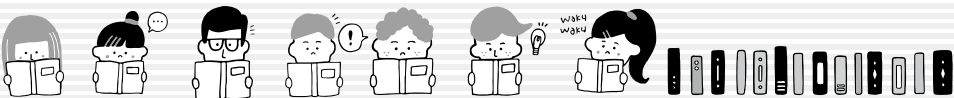


Let's go to the library

# 図書館へ 行こう！ 7月号



夏祭りや花火大会など楽しい行事が盛りだくさんの7月がやってきました。夏の日射しも本格的になってきましたね。図書館では夏の暑さを乗り切るための料理レシピや、夏休みの自由研究に役立つ本などもご用意してあります。ぜひ涼しい館内で快適な学習時間と読書時間をお過ごしください。

なお、7月26日と8月23日の第4金曜日は開館いたします。

## 今月の読み聞かせ

おはなしひろば	毎週火曜日	10:30~11:00
おはなしルーム	竹田幼稚園 7月4日(休)	14:00~14:30
	南部幼稚園 7月11日(休)	14:00~14:30
たけのこ文庫のおはなし会	7月13日(出)	15:00~15:30

## 開館のご案内

竹田市立図書館 (TEL&FAX 63-1048)	開館時間 午前10時~午後6時/休館日 月曜日
荻駅交流館図書室 (TEL&FAX 68-2200)	開館時間 午前10時~午後6時/休館日 土・日・祝日等
久住図書室 (TEL 76-0717 / FAX 76-0724)	
直入図書室 (TEL 75-2211 / FAX 75-2217)	開館時間 午前8時30分~午後5時/休館日 土・日・祝日等

## 新刊のご案内

### 【一般書】

- ・俺たちの箱根駅伝 上・下 [文藝春秋] 池井戸 潤
- ・魔女の後悔 [文藝春秋] 大沢 在昌
- ・高校事変 19 [KADOKAWA] 松岡 圭祐
- ・キャント・バイ・ミー・ラブ  
-東京バンドワゴン 19- [集英社] 小路 幸也
- ・ピリー・サマーズ 上・下 [文藝春秋] スティーヴン・キング
- ・「烈女」の一生 [小学館] はらだ 有彩
- ・続 失踪願望。-さらば友よ編- [集英社] 椎名 誠
- ・家が好きで [技術評論社] 小川 奈緒
- ・91歳5か月 -いま想うあの人のこと- [幻冬舎] 岸 恵子
- ・体にやさしいひんやりおやつ -卵・乳製品・白砂糖を使わないナチュラルレシピ- [誠文堂新光社] 今井 ようこ

### 【児童書】

- ・さかのうえのねこ [あかね書房] いうみく 作/よしむら めぐ 絵
  - ・あいたくてたまらない -ももいろの貝とやどかりぼうやのお話- [福音館書店] おくやま ゆか
  - ・6年1組すきなんだ [静山社] 吉野 万理子 作/丹地 陽子 絵
  - ・ねがいの木 [BL出版] 岡田 淳 文/植田 真 絵
  - ・学校に行かない僕の学校 [ポプラ社] 尾崎 英子
  - ・こころのラリー -卓球メダリストのメンタルに学ぶたくましく生きる22のヒント- [小学館クリエイティブ] 水谷 隼/石川 佳純
  - ・コロコロドミノ装置だいずかん -世界チャンピオンの工作術を大公開！- [いかだ社] 野出 正和
  - ・ようかいむらのここほれしおひがり [国土社] たかい よしかず
  - ・あめのちゆうやけ せんたくかあちゃん [福音館書店] さとう わきこ
  - ・こんやははなびたいかい [福音館書店] きしだ えりこ 作/あべ はるえ 絵
- ほか300冊ほど入りました。

## 司書おすすめの1冊



### 一般書 「ようこそ、ヒュナム洞書店へ」

ファン・ボルム 集英社



会社を辞めた主人公は、ソウル市内の住宅街に「ヒュナム洞書店」を立ち上げた。それぞれに悩みを抱えたつづの人々が、今日もヒュナム洞書店で出会う。新米女性書店主と店に集う人々の、本とささやかな毎日を描いた作品です。2024年本屋大賞翻訳小説部門でも第1位を獲得した、今1番話題の韓国文学に癒されてみませんか？

### 「ふしぎ駄菓子屋銭天堂 吉凶通り 1」

廣嶋 玲子 作/jyaja 絵 偕成社

児童書

六条教授が天獄園へと去り、銭天堂に平穏な日々がもどってきた。そんな折、お店の近くに一軒の書店がオープンする。店主はやさしそうな雰囲気、若い男のようなのだが…。アニメ化もされた大人気銭天堂シリーズの新シリーズがはじまりました。銭天堂ファンだけでなく、これから銭天堂を読んでみようという方も楽しめる内容となっています。



### 郷土の本 「新 岡城物語 一冊で分かる岡城のすべて」

岡の里事業実行委員会 編 岡の里事業実行委員会



「岡城のことが一冊でまるごとわかる本があったらいい」という実行委員会メンバーの一言から作成された本書は、歴史や構造の解説だけでなく、自然や文化、関係のある人物など、岡城の魅力のすべてが分かりやすく紹介されています。読んだ後に岡城に行きたくなる1冊ですので、ぜひ手に取ってみてください。

## 読み聞かせにおすすめの1冊



### 「とこやのザリガニータ」

タツミ カオ ひかりのくに

畑のわきの小川のほとりに小さなとこやがありました。お店の主人は、ざりがにのザリガニータ。その腕前はとても評判で、お店はいつもお客さんでいっぱい。しかし、ある日大きな鳥と戦って大事な片方のハサミがとれてしまい…。ザリガニータが持っている特殊な習性を知ることができる絵本です。

